

一般社団法人今治薬剤師会 総会

次第

司会	今治薬剤師会 副支部長	菅 道就
来賓挨拶	水口税理士事務所	水口 英樹先生
議長登壇	議長	金政 一雄先生

議事録署名人2名選出

議事議案並びに報告事項

第一号 令和4年度事業報告並びに会計報告 監査報告

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1) 令和4年度今治支部事業報告     | 岡本 ひとみ        |
| 2) 一般社団法人今治薬剤師会 会計報告 | 菅野 克弘 水口 英樹先生 |
| 3) 今治広域薬局部会報告及び会計報告  | 鴨頭 隆志         |
| 4) 学校薬剤師会活動報告        | 辻田 健造 (書面)    |
| 生涯教育委員会活動報告          | 塩出 憲仁 (書面)    |
| 愛媛県薬剤師会理事報告          | 佐伯 久登 (書面)    |
| 愛媛県薬剤師会代議員会報告        | 阿部 逸男 (書面)    |
| 5) 監査報告              | 曾我部 憲枝        |

第二号 協議事項

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| 1) 監事及び議長副議長推薦候補案 | 岡本 ひとみ        |
| 2) 令和5年度 事業計画案    | 岡本 ひとみ        |
| 3) 令和5年度収支予算案     | 菅野 克弘 水口 英樹先生 |
| 4) 支部会費改定         | 岡本 ひとみ        |

質疑応答

閉会の辞	副支部長	菅 道就
------	------	------

## 令和4年度事業報告

今治薬剤師会支部長 岡本ひとみ

### 1、今治薬剤師会 理事会・委員会の開催

開かれた薬剤師会を目指す（参加型）

今後今治薬剤師会を担っていく若手薬剤師の先生方の介入（13名委員）

理事の傘下若手薬剤師委員を募り幅広く意見を収集し参加型薬剤師会の基盤作り

### 2、今治市、今治医師会、歯科医師会、病薬との連携

今治市ならびに医歯薬連携を図ることにより今治市民の健康を担う役割を果たす  
行政との繋がりを積極的に持ち今治薬剤師会としての立場を強固なものとする  
理事メンバーに病薬の先生2名を招き、薬薬連携を円滑に進め情報共有に努め  
連携薬局を目指す

### 3、今治薬剤師会 生涯教育の実施

メーカー主体の研修会ではなく幅広い分野から講師を招き知識向上を目指す

若手薬剤師の発言の場として参加

### 4、地域包括ケアシステムの取り組み

多職種と連携を図り地域市民の健康を担う役割の推進

健康サポート薬局を目指す、地域住民の健康相談窓口の場を広げる

### 5、（一社）今治薬剤師会 HP,サイボウズの利用促進

今後は伝達事項、情報共有の手段としてHP、サイボウズを利用し郵送、FAX代などの  
経費削減、事務作業の負担軽減

### 6、今治センター薬局の安定した経営、支援薬剤師の介入

今治市からの助成金申請に今後も務めていく（市民の救急医療を担う立場）

今治センター薬局への支援薬剤師の介入環境作り、会員同士の情報共有の場

### 7、災害時の医療対策への対応

救護所に対応できる薬剤師の育成

今治センター薬局を中心とした大災害時の医薬品等備蓄対応

### 8、学校薬剤師活動について、会員薬剤師を啓蒙して増員推進していく。

令和4年度 一般社団法人今治薬剤師会務一覧

1 一般社団法人今治支部 理事会 集合開催

R4/3/14 4/21 6/16 11/21

R5/2/20

2 愛媛県薬剤師会 理事会 連絡協議会 合同会議 WEB

R4/5/12 8/4 10/13 12/21

愛媛県社会保険委員会 WEB

R5/1/18

3 今治保健所関連会議

\* 今治構想区域地域医療

R4/9/14 書面開催

R5/1/26 集合開催

\* 今治保健所運営協議会

R4/12/22 集合開催

\* 今治圏域災害医療対策会議

R5/2/2 集合開催

\* 今治・上島地域自殺対策検討連絡会

R4/12/13 集合開催

4 今治市国民健康保険運営協議会

R4/5/24 集合開催

5 一般社団法人今治薬剤師会出前講座依頼

R4/6/3 11/8 11/10 11/17

6 今治市災害用備蓄打合せ

R4/11/7 11/10

R5/2/22

令和4年度 会務日誌

月	日	曜	本会会議等			内容
令和4年						
3	14		理事会（理事）	センター2階	19:30	理事・委員選抜 今治センター薬局運営状況 R3年度総会日程
4	21		理事会（理事・委員）	センター2階	19:30	委員役職 生涯教育の運営について R3年度総会来賓挨拶選定今治センター薬局シフト作成について
5	12		愛媛県薬剤師会 理事会連絡局議会	WEB	19:00	日本薬剤師会研修センター申請について PECS稼働に伴う研修会
5	27		今治医師会事務局	医師会事務局	14:30	今治センター薬局決算報告
5	9		精神障害者家族教室出務依頼			R4/6/3 今治中央保険センター レディ薬局越店 吉松先生依頼
5	16		山本順三氏訪問 (古川会長他今治支部理事)	選挙事務所	10:10	山本順三氏推薦状持参
5	18		ねんりんピック愛媛のえひめ2023	総合福祉センター	14:00	ねんりんピック今治市実行委員会設立総会・第1回総会
5	24		今治市国民健康保険運営協議会	今治市市役所	13:30	R4年度今治市国民健康保険税について
6	2		実務実習指導薬剤師WS参加者選考			今年度今治支部より1名決定通知
6	7		今治市民まつり振興会定期総会	今治市民会館	14:00	R4/8/6/7今治市民まつりおんまぐ事業計画案 組織編成
6	16		理事会（理事・委員）	センター2階	19:30	選挙関連 センター薬局支援薬剤師・事務時給並びに駐車場の件
6	26		一般社団法人今治薬剤師会総会	テクSPORT	12:30	令和4年度 一般社団法人今治薬剤師会総会開催
7	27		出前講座の講師依頼について			地域包括北郷大西菊間支援センター 11/8波止浜公民館あさひ薬局鴨頭先生 11/10大西公民館 11/17太陽石油研修センター 住村薬局住村先生
8	4		愛媛県薬剤師会 理事会連絡局議会	WEB	19:00	常置委員会・研修会開催申請について 定款の変更について
9	14		愛媛県今治構想区域 地域医療構想調整会議	書面		県立今治病院精神病床の削減 今治医療圏域の概要について
10	13		愛媛県薬剤師会 理事会連絡局議会	WEB	19:00	愛媛県薬剤師会館の施設整備について 電子処方箋受付開始に伴う準備について 災害対策委員会報告
11	7		今治市災害用備蓄打合せ (岡本・辻田・向島)	樽屋おかもと		R5年度今治市災害用備蓄に関して 医薬品見積 地区分け担当薬局など事前打合せ
11	10		今治市災害用備蓄打合せ (岡本・辻田・向島)	今治市健康推進課	15:00	R5年度今治市災害用備蓄に関して 医薬品見積 地区分け担当薬局など資料提出
11	21		理事会（理事）	センター2階	19:30	半期報告 各理事より

月	日	曜	本会会議等			内容
11	28		済生会今治病院 FAXコーナー打合		9:00	済生会今治病院FAX機1台撤去時期確定 R5/2末
12	13		今治・上島地域自殺対策検討連絡会	今治市局	13:30	学校における自殺予防について 若者に自殺について正光会医師山内先生
12	21		愛媛県薬剤師会 理事会連絡局議会	WEB	19:00	愛媛県薬剤師会館車いす用スロープについて 薬薬連携ツール
12	22		今治保健所運営委員会	今治支局	14:00	R4年度今治保健所の概況及び主要事業について
令和5年						
1	18		愛媛県社会保険委員会	WEB	19:00	役割分担決定 個別指導流れなど
1	26		愛媛県今治構想区域 地域医療構想調整会議	今治支局	15:00	R5年度地域医療介護総合確保基金事業について
2	2		今治圏域災害医療対策会議	今治支局	15:30	今治圏域における災害医療対策の現状
2	22		今治市災害用備蓄について	樽屋	11:00	R5年度予算却下
3	24		今治市医師会市民病院	市民病院事務局	16:00	院外処方箋薬 採用リスト確認 疑義照会について
3	27		精神障害者家族教室出務依頼			R5/6/15 中央保険センター いけだ薬局 坂本京平先生依頼
3	29		今治薬剤師会会計打合(水口先生)	鳥生薬局	15:00	一般社団法人今治薬剤師会 決算に向けて会計の在り方など

令和4年度 一般社団法人今治薬剤師会 収支及び決算書

歳入の部

	事務局	センター薬局	合計	備考
繰越金	577,274		577,274	
会費	5,632,100		5,632,100	正会員105名(117名) 一般会員76名(69名)
入会金	400,000		400,000	おぐに薬局桜井店 かもめ調剤薬局 ふきあげ薬局 アルファ調剤
調剤売上		44,681,267	44,681,267	
雑収入・利息	1,121,199	2,048,399	3,169,598	県薬助成金・今治学薬会他
合計	7,730,573	46,729,666	54,460,239	

歳出の部

	事務局	センター薬局	合計	備考
総会費	159,112		159,112	
県薬会費	5,065,100		5,065,100	
理事監事会費	66,000		66,000	
事業費	105,013		105,013	生涯教育
交際費	19,067		19,067	お花 線香代金 弔電
印刷費	30,000	14,230	44,230	
通信費	101,622	224,249	325,871	
旅費交通費	112,000	610,533	722,533	
雑費	416,850	207,817	624,667	
仕入原価		19,513,506	19,513,506	
人件費		11,706,116	11,706,116	
福利厚生費		1,234,113	1,234,113	
地代家賃		166,320	166,320	
減価償却費等		1,299,681	1,299,681	
リース料		811,800	811,800	
保険料		45,030	45,030	
水道光熱費		271,085	271,085	
消耗品費		499,286	499,286	
租税公課		392,015	392,015	
保守料		464,750	464,750	
支払手数料		474,958	474,958	
諸会費		71,900	71,900	
貸倒引当金繰入		60,000	60,000	
支払利息		133,277	133,277	
法人税等		1,543,100	1,543,100	
繰越金	1,655,809		1,655,809	
当期利益		6,985,900	6,985,900	
合計	7,730,573	46,729,666	54,460,239	

令和5年3月31日 現在資産 電話加入権(西山名義)(H6.1.14)

# 今治広域薬局部会 令和4年度収支決算書

自 令和 4年4月 1日  
至 令和 5年3月31日

## [収入の部]

会費	¥0
FAX送信料	¥7,574,133
各種集金業務	¥0
その他収入	¥9,731
利息	¥17
合計	¥7,583,881

\* 今治広域薬局部会の会費は徴収していません。  
\* FAX送信料 (今治・西条・松山・新居浜・県内其他地区・県外)  
\* 県保険薬局部会費  
\* 預り金 (源泉税)

## [支出の部]

県保険薬局会費	¥0
FAX機リース料	¥1,349,768
通信費	¥770,838
事業費	¥13,750
給料	¥5,263,135
税金	¥9,310
振込手数料	¥20,625
事務用品費	¥38,166
部会諸経費	¥500,584
雑費	¥0
賃貸料	¥290,730
光熱費	¥8,249
FAX料	¥147,958
合計	¥8,413,113

\* 県薬納入分  
\* 県病院・済生会今治箋太郎リース 再リース  
\* NTT  
\* 注射針処分  
\* 県今・済生会FAXコーナー9名分 (R4.10月分から@840→@860)  
\* 所得税・税金  
\* 備品代・事務手数料  
\* 駐車場代・県今設置賃貸料  
\* 県今電気代  
\* 松山・新居浜地区FAX料送金分

### ◆ FAX送信料 ◆ (今治・西条)

H31 (R1)	7,966,300
↓	△ 636,130
R2	7,330,170
↓	△ 670,885
R3	6,659,285
↓	↑ 891,848
R4	7,551,133

### ◆ 県立今治FAX機借入金 ◆

借入総額 (1ヶ月@44,550×60回)	2,673,000
返済額 (R2年9月～R3.3月 8ヶ月分)	356,400
返済額 (R3年4月～R5.3月 24ヶ月分)	1,069,200
負債残高 (R4年3月31日現在)	1,247,400

### ◆ 済生会FAX機借入金 ◆

借入総額 (1ヶ月@81,216×60回)	4,872,960
返済額 (R3年3月31日 至40ヶ月分)	3,248,640
返済額 (R3年4月～R5.3月 24ヶ月分)	1,624,320
負債残高 (R4年3月31日現在)	0

## [資産]

R4年度収支計	△ 829,232
前年度繰越金	3,361,432
合計	2,532,200

監査 令和5年4月16日  
令和4年度収支決算について監査  
結果適正であると認めます  
佐藤 英朗 (印)  
曾我部 憲枝 (印)





2022 年度学校薬剤師会活動報告

愛媛県学校薬剤師会今治支部長 辻田健造

2023 年 6 月

学校環境衛生管理の器具の貸し出しは西山薬局様を通じて順調に行われています。

学校給食衛生管理は年に 3 回定期検査実施しています。

2022 年 6 月学校薬剤師の必読書 学校環境衛生基準解説 2022 の本の斡旋しました。

2022 年 9 月薬物乱用防止指導員研修会 DVD 貸し出しのお知らせ（サイボウズにて）をしています。

## 生涯教育委員活動報告

生涯教育企画担当 辻田健造 塩出憲仁

2023年6月

2022年5月～2023年4月までの研修会報告です。  
各会員の先生方のご協力のおかげで1年間開催することができました。心より感謝申し上げます。

下記、二次元バーコードコードより各フライヤーをご参照して頂ければ幸いです。



また、昨年行いました研修会アンケートのご協力ありがとうございました。  
下記、二次元バーコードコードよりアンケート結果を掲載しております。



昨年の10月より申請しておりました日本薬剤師会研修センターのウェブ利用研修が、2023年3月29日付で許可がおりました。

今後の研修会に役立てたいと考えています。

引き続き今治市薬剤師会の研修会へのご協力よろしくお願いたします。

## 愛媛県薬剤師会報告

2023.6

昨年同様に、我々の日常業務において新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、多大な労力を傾けざるを得ない1年でした。

今治薬剤師会会員の先生方においても、自宅療養者への薬の配送や抗原検査キットの供給などで多大なご協力をいただき、愛媛県薬として感謝しています。

5月に予定通り新型コロナウイルスの位置付けが2類相当から5類感染症へ移行されれば、県薬として新型コロナ前のような集合研修はもちろん、整備した Web 配信設備を活用したハイブリッド研修の開催や情報発信などの充実を図り、会員の先生方の資質向上や単位取得にも繋がるように運営していく予定です。

また喫緊の課題である医療 ICT 化に対応した活動（オンライン服薬指導・電子処方箋・HPKI 等）を迅速に進めるべく事業計画を立てています。

さらに3月26日に開催された臨時総会にて、理事の定数変更（増員）の定款変更が承認となりました。これは各理事の負担を軽減しつつ県薬活動の一層の充実を図ることや、各支部の声を吸い上げやすくするための変更であり、今治薬剤師会からも1名増員されて2名となる予定です。

最後に、愛媛県薬剤師会の活動をしっかり把握・活用いただくためにも、今まで以上に県薬サイボウズで定期的に掲示内容やお知らせ等をご確認ください。もちろん会員の先生方からのご意見や要望も遠慮なく書き込んでいただき、今後ともご協力をお願いいたします。

古川県薬会長:WBC(World Baseball Classic)の試合で日本人選手の活躍を目の当たりにされたと思う。

私たち薬剤師の仕事を振り返ってみると野球でいえば4番 pitcher は花形である。

しかし我々業界の中では4番 pitcher という姿ではない。

私たち薬剤師というのは堅実な play で安心のできる short、second の連携した play であったり、

的確な送りバントをする安心感・・・等、こういったものが私たち薬剤師の仕事に応ずるものではないか。

日薬では「セルフケアの中のセルフメディケーション」としているのだから県薬では従来の「セルフメディケーション」から「セルフケア・セルフメディケーションの支援」へと変更した。

5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類に移行するも、新たな対策方針では何もかも全部終わってしまうのではなく、引き続き「継続的な対応」をしていく。

各支部で対応頂いているが「ねんりんピック」が今年あるので、薬剤師会として協力していく。

井上日薬代議員の日薬臨時総会報告:サイボウズで薬剤師の先生方からの日薬への質問を受け付けていたが、それを愛媛支部でまとめたものを四国ブロック4県の代議員で話し合う。その中で質問を決めて総会で質問するという流れになる。

Amazon 薬局、零売、敷地内薬局等について質問したが、細かくは日薬雑誌を見て頂きたい。

県薬への質問、意見を各支部内で募って次回の県薬総会の場で質問して頂きたい。

薬剤師会の活動もだんだん複雑になって且つ理事の先生方も忙しく時間が取れない、抜ける会、単組も出て来る。

それを分担して皆で協力していくには少し役職を増やして参加して頂く願いで、理事20人以上35人以内と定数増に定款変更した。

議事録署名人を理事の中から選出していたのを、議会は代議員が決める会で、その中で代議員の意見が正しいという証明なので議事録署名人を代議員の中から選出することに定款変更して4月1日より施行したい。

亡くなられた森 雅明・前前会長時代からの構想と、私たち医療を取り巻く仕事の中でのシンボリックな県薬会館、公的な施設でのバリアフリー化、整備もあって修繕費100万円で段差のある玄関に車椅子が通れる広さと急でない・ゆるやかな角度、仕様のスロープを作っている。各支部の声を吸い上げる・責任を持って活動をして頂ける理事を増やす。

事業計画の中で在宅部門、かかりつけ薬局委員会、社会保険委員会は今まで以上に活躍しているが、他の事業については若干、手薄なところがある。

事業計画の見直しにおいて実現可能なこととして文言を変えながら理事を増やして担当を作って皆でやり上げる薬剤師会を古川

会長のところで築き上げたい。

宇和島からわざわざ平日にここまで HPKI 薬剤師資格証を、県薬でしか受け取れないが、今までは管理薬剤師だけだったが、これから増えてくると是非、支部で受け取れる仕組みはどうか。

日薬の方針で HPKI 薬剤師資格証発行の厳正さをとるために県薬の責任で施行している。

会員の先生だけで≒1600人なので、それをここまで足を運んで頂くのは心苦しい。

この意見は各県からも上がっているし、都道府県薬剤師会会長会で意見を挙げていく。

国が HPKI(保健医療福祉分野の公開鍵基盤,Healthcare Public Key Infrastructure)を急いで進めているが、半導体不足で HPKI 薬剤師資格証カードが作れない。

既にカードがないから 2nd キーで、自分のスマホに資格を入れて下さい、と既に方針がころころ変っている。

スマホ紛失、スマホの変更、精度・・・等、不安なところはあるが、こわごわながらもやってみないと分からない。

都道府県薬会会長会があるのでこの意見を言わせて頂きますので、しばらく我慢を頂きたい。

発行されて2ヶ月間しか 2nd キーの有効期間がないので、5月初めに有効期間が来る方、期限が迫っている方には事務局から連絡させて頂いている。

日薬に登録されている者だけが資格証をお渡しでき、愛媛県で5名なのその人が仕事で各支部に行くこともあるので、

その日時に取りに集まってもらうことも考えている。

薬剤師養成のための事業においてコロナ下で学校薬剤師の見学、学校に出向くことが学生は殆どできてない。

自分が薬剤師になったときのことを考えて実務に重きを置いて実習に来られる薬学生が増えているが、学校環境衛生の測定器具の使い方、講義では分からない講習会など集会的な研修会ができるものなのか、した方が良いのか、委員会で煮詰めていきたい。

電子処方箋等でお薬手帳はもう要らないのではないかという患者が多いが、お薬手帳はセルフメディケーションで患者様自身が検査値や市販薬を紙媒体で、また救急搬送時に暗証番号のスマホアプリを開くことが確実にできるのか等問題がある。

お薬手帳は多職種で連携するものになっているのでアプリ、手帳の良い所取りできる。

薬剤師確保事業は復職支援を重点的に行っていたが、人口減少・学校の統廃合等で地方の子育て世代が中央に家庭ごと流れる可能性があるが、今、第8次医療計画の見直しが行われていて、医療計画の中に今までは薬剤師の確保という文言はなかったが、今回は入ると思う。それに向けて福祉在宅委員会を中心に基金事業で地方を含めて確保事業をするという方向である。

来年度の厚労省予算で補助金事業の案内が来ていてその中に確保事業に関する部分があると聞いている。

日薬と県薬が連携して薬剤師確保事業を進めていきたい。

メルカリで愛媛県のお薬手帳が高めで売られている。

支部会や病院薬剤師会などの勉強会が同じ日時で重なることがあるが、両方とも参加したいときがある。

掲示板を設けて支部薬局、病薬の担当者に入って頂いて、できるだけダブらないようにしている。

国は医療プラットフォームというかたちで全ての情報を閲覧できるように構築中。

電子お薬手帳、カルテ情報、薬歴情報についても全くコードが違うのでこれを(共通?)コード化することに取り組んでいる。

カルテ情報は愛媛大学だったら HiME ネットで見られるがそれを up date するときに連絡網でクラウド上にまだ乗せられない。

これをコード化することで一元的に乗せる構想である。

お薬手帳も色んな情報が入るその中でコード付けされてプラットフォームに乗せられればたぶん情報に関しては一元管理できる。

ただ、介入が入ること、新鮮度、・等があるが、お薬手帳の記録はどこかに反映されて残るのではないかな。

第8次医療計画で偏住に関して薬剤師の補充が問題になっている。

県の社会福祉基金を利用して病院薬剤師の偏在している所に奨学金免除あるいは研修制度を用いてその就学年数を拘束することで偏在する病院等に送る構想があるのでその一貫であればなにがしらの所で地域偏在化に病院等に送るシステムができたならその中で地域の薬局の方にも就職される方が増えるのではないかな。

1ページから最後まで裏面も愛媛県版お薬手帳は日本で一番すばらしい内容だと自負している。

OTC のロキソニンでも成分等、数種あって医師にわかるように、また自分で検査ができるということで検査結果を、或いは退院等のこと、患者様自身が記載、customize していくが、そういった患者自身のセルフケアに対する啓発啓蒙を含めて見直しの時期に入っている。

多職種連絡会や愛媛糖尿病対策委員会で各種団体(医師・歯科医師・看護協会・検査技師会・)の代表に「紙面に限りはあるが」という頭言葉につけて「ご提案頂けたら助かります」と投げかけている。

4月末日を締め切り期限としているので県内薬剤師の先生方のお薬手帳に対して御提案があれば検討するのでサイボウズの掲示板に投稿するので、御提案頂きたい。

県薬に色んな委員会があるが、自分が興味を持った委員会があったら、自分も何かできないか取っ掛かりがあれば入ってお力添えを頂きたい。

以上

令和4年度 一般社団法人今治薬剤師会 収支及び決算書

歳入の部

	事務局	センター薬局	合計	備考
繰越金	577,274		577,274	
会費	5,632,100		5,632,100	正会員105名(117名) 一般会員76名(69名)
入会金	400,000		400,000	おぐに薬局桜井店 かもめ調剤薬局 ふきあげ薬局 アルファ調剤
調剤売上		44,681,267	44,681,267	
雑収入・利息	1,121,199	2,048,399	3,169,598	県薬助成金・今治学薬会他
合計	7,730,573	46,729,666	54,460,239	

歳出の部

	事務局	センター薬局	合計	備考
総会費	159,112		159,112	
県薬会費	5,065,100		5,065,100	
理事監事会費	66,000		66,000	
事業費	105,013		105,013	生涯教育
交際費	19,067		19,067	お花 線香代金 弔電
印刷費	30,000	14,230	44,230	
通信費	101,622	224,249	325,871	
旅費交通費	112,000	610,533	722,533	
雑費	416,850	207,817	624,667	
仕入原価		19,513,506	19,513,506	
人件費		11,706,116	11,706,116	
福利厚生費		1,234,113	1,234,113	
地代家賃		166,320	166,320	
減価償却費等		1,299,681	1,299,681	
リース料		811,800	811,800	
保険料		45,030	45,030	
水道光熱費		271,085	271,085	
消耗品費		499,286	499,286	
租税公課		392,015	392,015	
保守料		464,750	464,750	
支払手数料		474,958	474,958	
諸会費		71,900	71,900	
貸倒引当金繰入		60,000	60,000	
支払利息		133,277	133,277	
法人税等		1,543,100	1,543,100	
繰越金	1,655,809		1,655,809	
当期利益		6,985,900	6,985,900	
合計	7,730,573	46,729,666	54,460,239	

令和5年3月31日 現在資産 電話加入権(西山名義)(H6.1.14)

# 会計監査報告

令和5年5月24日、令和4年度の会計について監査を執行し、収入・支出ともに正確に記帳整理されており、帳簿・証拠書類の保管は完全であることを認める。

令和5年5月24日

監査委員

佐藤 英朗



曾我部 憲枝



愛媛県薬剤師会 今治支部 令和5年度 理事役員 案

議長	岡本 道周			今治おかもと薬局	TEL : 23-0220	FAX : 23-0330
副議長	住村 亮次			すみむら薬局	TEL : 53-2029	FAX : 53-2288
支部長	岡本 ひとみ	連絡協議会 (県薬常置委員)	社会保険 (県薬常置委員)	樽屋おかもと薬局	TEL : 25-1220	FAX : 25-1225
顧問兼理事	鴨頭 隆志	今治広域薬局部長	会営薬局部長 社会保険 (県薬常置委員)	鴨頭薬局	TEL : 22-2390	FAX : 22-2390
理事	菅 道就	愛媛県薬剤師連盟今治支部長	医療廃棄物担当	今治みかん薬局	TEL : 52-8866	FAX : 52-8868
副支部長	菅野 克弘	健康づくり推進委員 (今治市)		鳥生薬局	TEL : 23-1667	FAX : 23-1994
理事	向島 武史	会計理事 青年薬剤師 (県薬常置委員)		おぐに薬局宮下店	TEL : 35-2092	FAX : 35-2093
理事	土居下 慎司	県薬理事 HP管理 災害対策委員 (県薬常置委員)		レイ薬局馬越店	TEL : 35-2435	FAX : 35-2436
理事	堂西 信博	会営薬局委員 (シフト) 選挙委員 青年薬剤師 (県薬常置委員)		ひまわり薬局	TEL : 41-4093	FAX : 43-1780
理事	西原 宏美	福祉在宅委員 (県薬常置委員) 薬学生実習受入 (県薬常置委員)		たちばな薬局	TEL : 23-6265	FAX : 24-0590
理事	塩出 憲仁	学術・生涯教育 (県薬常置委員)		放射線第一病院	TEL : 23-3358	FAX : 23-8868
理事	辻田 健造	福祉在宅委員 (県薬常置委員) 薬学生実習受入 (県薬常置委員)		木原病院	TEL : 23-0634	FAX : 23-0984
連絡担当	阿部 逸男	学術・生涯教育補佐 生涯教育担当 薬薬連携	学校薬剤師支部長 薬薬連携		TEL : 31-9831 (ご自宅)	FAX : 22-5614 (ご自宅)
事務	御堂 文	学術・生涯教育補佐 生涯教育担当 学校薬剤師支部長 薬薬連携		今治センター薬局	TEL : 35-3241	FAX : 35-3242

監事	曾我部 憲枝			平野グリーン薬局	TEL : 36-6043	FAX : 36-6044
監事	立花 摩夜			レイ薬局大新田店	TEL : 33-7011	FAX : 33-7012

阿部 逸男	愛媛県薬剤師会今治支部代議員			平野排志薬局
松田 泰幸	愛媛県薬剤師会今治支部代議員			西山薬局
西山 敦志	愛媛県薬剤師会今治支部代議員			鳥生薬局
菅野 克弘	愛媛県薬剤師会今治支部代議員			寺尾薬局
寺尾 諭	愛媛県薬剤師会今治支部代議員			もり薬局
森 久倫	今治支部予備代議員・今治支部災害対策委員			今治みかん薬局
菅 道就	愛媛県薬剤師会今治支部薬連会長			



## 令和5年度事業 計画案

今治薬剤師会支部長 岡本ひとみ

### 1, 今治薬剤師会 理事会・委員会の開催

開かれた薬剤師会を目指す（参加型）

今後今治薬剤師会を担っていく若手薬剤師の先生方の介入（13名委員）

理事の傘下若手薬剤師委員を募り幅広く意見を収集し参加型薬剤師会の基盤作り

### 2, 今治市、今治医師会、歯科医師会、病薬との連携

今治市ならびに医歯薬連携を図ることにより今治市民の健康を担う役割を果たす

行政との繋がりを積極的に持ち今治薬剤師会としての立場を強固なものとする

薬薬連携を円滑に進め情報共有に努め連携薬局を目指す

### 3, 今治薬剤師会 生涯教育の実施

メーカー主体の研修会ではなく幅広い分野から講師を招き知識向上を目指す

若手薬剤師の発言の場として参加

### 4, 地域包括ケアシステムの取り組み

多職種と連携を図り地域市民の健康を担う役割の推進

健康サポート薬局を目指す、地域住民の健康相談窓口の場を広げる

### 5, (一社) 今治薬剤師会 HP,サイボウズの利用促進

今後は伝達事項、情報共有の手段として HP、サイボウズを利用し郵送、FAX 代などの

経費削減、事務作業の負担軽減

### 6, 今治センター薬局の安定した経営、支援薬剤師の介入

今治市からの助成金申請に今後も務めていく（市民の救急医療を担う立場）

今治センター薬局への支援薬剤師の介入環境作り、会員同士の情報共有の場

### 7, 災害時の医療対策への対応

救護所に対応できる薬剤師の育成

災害時の医薬品等備蓄について、各ブロックごとに備蓄し速やかに救護所へ持参

### 8, 学校薬剤師活動について、会員薬剤師を啓蒙して増員推進していく。

令和5年度 一般社団法人今治薬剤師会 収支予算案

歳入の部

	事務局	センター薬局	合計	備考
繰越金	1,655,809		1,655,809	
会費	5,500,000		5,500,000	
入会金			0	
			0	
調剤売上		44,600,000	44,600,000	
			0	
雑収入・利息	500,000		500,000	
			0	
合計	7,655,809	44,600,000	52,255,809	

歳出の部

	事務局	センター薬局	合計	備考
総会費	300,000		300,000	
県薬会費	5,000,000		5,000,000	
理事監事会費	60,000		60,000	
事業費	300,800		300,800	生涯教育
交際費	200,000		200,000	三師会 お花 線香代金 弔電
印刷費	30,000		30,000	
通信費	110,000	250,000	360,000	
旅費交通費	120,000	672,000	792,000	
雑費	500,000	240,000	740,000	
仕入原価		19,400,000	19,400,000	
人件費		12,540,000	12,540,000	
福利厚生費		1,500,000	1,500,000	
地代家賃		140,000	140,000	
減価償却費等		1,438,000	1,438,000	
リース料		811,800	811,800	
保険料		45,000	45,000	
水道光熱費		352,000	352,000	
消耗品費		550,000	550,000	
租税公課		578,000	578,000	
保守料		495,000	495,000	
支払手数料		480,000	480,000	
諸会費		71,900	71,900	
支払利息		96,000	96,000	
法人税等		1,300,000	1,300,000	
繰越金	1,035,009		1,035,009	
当期利益		3,640,300	3,640,300	
合計	7,655,809	44,600,000	52,255,809	

今治薬剤師会会員各位

平素は一般社団法人今治薬剤師会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。さて、2023年2月20日の理事会で決定しました今治支部会費の見直しに関しまして、その理由をお知らせいたします。

2023年度から年額3,000から年額6,000円へ増額

増額理由

項目	単価	回数	小計
PECS申請料	¥3,300	12	¥39,600
PECS申請料ウェブ	¥3,300	4	¥13,200
テクサポート	¥50,000	2	¥100,000
講師料医師	¥20,000	4	¥80,000
講師料薬剤師	¥15,000	2	¥30,000
一般発表（交通費として）	¥3,000	12	¥36,000
通信費（講師招聘状等）	¥2,000	1	¥2,000
合計			¥300,800

会員の皆様にはご負担をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどなにとぞよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人今治薬剤師会